

# 地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。  
次号「春号」の原稿締切りは2月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、  
そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

## 各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

### 1月

- 1日 渡島檜山 Zoomを使ったモルルス講習会(～3月31日)
- 2日 ●秋田県 第32回VUオール秋田QSOパーティー  
●十勝 JARL十勝支部QSOパーティー(～7日)  
●胆振日高 第15回胆振日高ニューイヤー2mコンテスト(～3日)
- 4日 ●兵庫県 オール兵庫コンテスト
- 7日 鹿児島県 桜島火山総合防災訓練  
石狩後志 さっぽろ雪まつりPR記念局運用(～2月11日)  
●富山県 第46回富山県非常無線通信訓練コンテスト
- 8日 ●熊本県 2023オール熊本コンテスト
- 9日 ●埼玉県 第41回オール埼玉コンテスト
- 14日 大分県 支部役員会・はむ寺子屋/新春アイボールパーティ  
宮崎県 新年アイボールQSO会  
●宮城県 第44回オール宮城コンテスト(～15日)  
新潟県 クラブ代表者会/新年会
- 15日 山形県 技術講習会
- 17日 高知県 コンテスト委員会
- 21日 鹿児島県 電波教室  
長野県 クラブ代表者会議/令和5年新年会
- 22日 神奈川県 新年アイボールパーティー  
●山口県 第3回おいでませ山口コンテスト
- 27日 長野県 JAORL「国宝松本城氷彫フェスティバル2023記念運用」(～29日)
- 28日 鹿児島県 新年アイボール会
- 29日 ●神奈川県 第3回神奈川ニューイヤーQRVデー  
茨城県 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議  
●鳥取県 鳥取県OSO訓練コンテスト

### 2月

- 1日 ●愛媛県 第49回愛媛マラソンコンテスト(～10日)  
●富山県 富山マラソンコンテスト&パーティ(～11日)
- 4日 ●京都府 第67回京都コンテスト(～5日)

- 山形県 第2回山形マラソンQSOパーティ
- 5日 静岡県 静岡県支部東部合同ミーティング  
三重県 技術講習会  
和歌山県 支部大会・ハム集い
- 11日 ●関東地方 第40回記念関東UHFコンテスト  
愛知県 アマチュア無線なんでも相談会  
●岩手県 第1回JARL岩手県支部いわてWINTERコンテスト
- 12日 神奈川県 技術講習会  
千葉県 ちばハムの集い2023
- 18日 石狩後志 登録クラブ代表者会議(後期)
- 19日 群馬県 技術講習会  
山梨県 技術講習会  
静岡県 静岡県西部ハムの祭典  
●島根県 第7回2022島根県OSO通信訓練コンテスト  
高知県 支部役員・クラブ代表者会議  
長崎県 ハムのセミナー  
富山県 支部登録クラブ代表者会議
- 25日 ●広島県 第31回広島WASコンテスト(～26日)
- 26日 茨城県 モービルFOXハンティング  
京都府 第37回初級CW QSO教室  
長野県 地区研修会

### 3月

- 1日 ●徳島県 AWA3コンテスト(～10日)
- 4日 神奈川県 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者合同会議
- 5日 宮城県 第31回アマチュア無線なんでも相談会  
福井県 FT8セミナー&混信会
- 11日 ●長野県 2023年ALL JA0 3.5MHz/7MHzコンテスト(～12日)  
支部大会・ハムの集い  
研修会  
徳島県 支部報編集委員会  
高知県 西日本ハムフェア(11日懇親会)  
九州地方 オホーツク 役員、代表者会議
- 19日 大阪府・兵庫県 関西ハムシンポジウム2023  
香川県 ハムフェスティバル in 香川

お願い 地方本部・支部の情報やJARL Web「トピックス」の情報などもあわせてご確認ください。  
▶JARL Web : <https://www.jarl.org/>

大分県 支部役員会・はむ寺子屋  
 21日 ●東海地方 第63回東海QSOコンテスト  
 高知県 アマチュア無線8J5TOSA特別局の運用  
 25日 渡島檜山 非常通信伝達訓練  
 ~~~~~**4月**~~~~~  
 1日 ●神奈川県 第41回非常通信訓練コンテスト  
 ●長崎県 2023年長崎県コンテスト(～2日)  
 2日 ●和歌山県 第35回和歌山コンテスト  
 8日 ●信越地方 第70回信越アマチュア局非常通信コンテスト(～9日)

15日 ●東北地方 第72回オール東北コンテスト(～16日)  
 16日 徳島県 支部役員・JARL登録クラブ代表者合同会議  
 長崎県 登録クラブ代表者・支部役員・監査指導委員会合同会議  
 23日 東京都 支部大会  
 ~~~~~**5月**~~~~~  
 7日 東京都 第2回福生deはむハムフェア・フリマと音楽

1 エリア

関東地方

地方本部

第40回記念関東UHFコンテスト

日時 2月11日(土/祝) 09:00～15:00  
 参加資格 関東エリア内の個人アマチュア局(社団局を除く), SWL ※関東エリア内を移動する他エリアのコールサインの局も含む  
 使用周波数 430/1200/2400/5600MHz帯, 10GHz帯  
 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯, 総務省告示による使用区別を使用。電信電話はD-STARのシンプレックスモード(レピータは使用不可)も使用可能  
 参加部門・種目・コードナンバー(別表) ※各部門・種目ともシングルオペのみ ※ヤング部門は「電信」「電信電話」「シングルバンド」「マルチバンド」の区別はなく, 令和5(2023)年4月1日現在の満年齢が18歳以下の者が参加可 ※「電信電話」は「電信および電話」または「電話」の交信 ※ヤング部門以外のマルチバンドの参加は2波以上での交信 ※SWLは「電信」「電信電話」の区別をしない  
 呼出 ○電信「CQ KNT TEST」 ○電話「CQ カントウコンテスト」  
 コンテストナンバー RS/T + JARL制定の市郡区ナンバー 例1) 相手局のRSが59で自局の運用場所が豊島区 = 59 100116 例2) 相手局のRSTが579で自局の運用場所が群馬県吾妻郡 = 57916001  
 得点・マルチプライヤー ○アマチュア局: 得点は完全

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

| 参加部門    | 種目    | コードナンバー |       |
|---------|-------|---------|-------|
| シングルオペ  | ヤング※  | YM      |       |
|         | 電信    | マルチバンド  | AM    |
|         |       | 430MHz  | A430  |
|         |       | 1200MHz | A1200 |
|         |       | 2400MHz | A2400 |
|         |       | 5600MHz | A5600 |
|         | 10GHz | A10G    |       |
|         | 電信電話  | マルチバンド  | BM    |
|         |       | 430MHz  | B430  |
|         |       | 1200MHz | B1200 |
| 2400MHz |       | B2400   |       |
| 5600MHz |       | B5600   |       |
| 10GHz   | B10G  |         |       |
| SWL     |       | C       |       |

な交信で得た交信を1点, マルチは各バンドで交信した異なる市郡区の数 ○SWL: 得点は完全な受信を1点, マルチは各バンドで受信した異なる市郡区の数(完全な受信とは, 受信局および受信局の交信相手のコールサイン, 受信局の送信したコンテストナンバーをコピーすることとし, 受信局の交信相手のコールサインはログの送信ナンバー欄に記載) ※同一バンド内における同一相手局との重複交(受)信は, 電波型式, 運用地点が異なっても得点またはマルチにならない。ただし自局が運用(受信)地点を移動することは差し支えない

総得点 ○マルチバンド種目: 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○シングルバンド種

地方だより記事の掲載について

- コンテスト規約の中で, 電波法のように当然守らなければならない事柄のほか, 掲載している規約の違反による失格事項などについては, 省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の都合上, 割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯の参考として, ご利用ください。

| 周波数帯     | 電信                |
|----------|-------------------|
| 1.9 MHz帯 | 1.801 ~ 1.820     |
| 3.5 MHz帯 | 3.510 ~ 3.530     |
| 7 MHz帯   | 7.010 ~ 7.040     |
| 14 MHz帯  | 14.050 ~ 14.080   |
| 21 MHz帯  | 21.050 ~ 21.080   |
| 28 MHz帯  | 28.050 ~ 28.080   |
| 50 MHz帯  | 50.050 ~ 50.090   |
| 144 MHz帯 | 144.050 ~ 144.090 |
| 430 MHz帯 | 430.050 ~ 430.090 |

| 周波数帯     | 電話     |                   |
|----------|--------|-------------------|
| 1.9 MHz帯 | AM/SSB | 1.850 ~ 1.875     |
| 3.5 MHz帯 | AM/SSB | 3.535 ~ 3.570     |
| 7 MHz帯   | AM/SSB | 7.060 ~ 7.140     |
| 14 MHz帯  | AM/SSB | 14.250 ~ 14.300   |
| 21 MHz帯  | AM/SSB | 21.350 ~ 21.450   |
| 28 MHz帯  | AM/SSB | 28.600 ~ 28.850   |
|          | FM     | 29.200 ~ 29.300   |
| 50 MHz帯  | AM/SSB | 50.350 ~ 51.000   |
|          | FM     | 51.000 ~ 52.000   |
| 144 MHz帯 | AM/SSB | 144.250 ~ 144.500 |
|          | FM     | 144.750 ~ 145.600 |
| 430 MHz帯 | AM/SSB | 430.250 ~ 430.700 |
|          | FM     | 432.100 ~ 434.000 |

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により, 支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

目：当該バンドにおける得点×当該バンドで得たマルチ ※完全な交信(SWLは受信)とは、提出するログに、交信(SWLは受信)した日時、バンド、モード、送信したコンテストナンバー(SWLは受信したコンテストナンバー)、受信したコンテストナンバー(SWLは受信局の交信相手のコールサイン)が記載されていなければならない

**提出書類** JARL 制定のサマリーとログを、参加部門・種目を通じて1種目のみに提出 ※運用(受信)地点を移動した場合は移動した地点の市郡区の町村名までを必ず記入 [注意事項] 紙ログ・サマリーについて：手書きのもののみを受付。ワード、エクセルなどを使い、紙にきれいにプリントアウトしたものは受付不可。諸事情で紙に手書きでログを書くことしかできない方は受け付けますが、それ以外はすべて電子ログで提出

**締切** 3月11日(土)消印有効(メールは23:59必着)

**提出先** 〒175-0083 東京都板橋区徳丸6-8-23 新谷一徳 関東UHF コンテスト係

**メール受付** ○JARL 制定の所定の様式で作成したもの(JARL 電子ログ作成ツール、ハムログ、Elogmaker等)メールの本文欄に貼付けて送信。メールの件名(主題・タイトル)は提出局のコールサイン(例：7K2GMJ)。移動して運用された局は、必ず/1と記載(例：7K2GMJ/1)上記以外のメールは、受付不可 ○メールの送信先：kanto-uhf@jarl.com ※メールが到着しない場合はログ、サマリーシートが提出されたことにはなりません。受信できた場合はkantou.uhf.contest@gmail.comから受領確認メールを送信

**結果発表** JARL Web 地方本部HPに6月頃掲載予定

**問合せ先** 7k2gmj@jarl.com

詳細は地方本部HP (<https://www.jarl.com/kanto/>) 参照

## 東京都

### 令和5年度JARL東京都支部大会

**日時** 4月23日(日)10:00~16:00(受付9:30~)予定

**場所** 国立オリンピック記念青少年総合センター会議室

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

**交通** JR中央線新宿駅乗換・小田急線各駅停車約3分 参宮橋駅下車徒歩約7分 地下鉄千代田線・代々木公園駅下車4番出口から徒歩約10分 <http://nyc.niye.go.jp> ※施設用の地下駐車場(有料)利用可能台数200台あり

**参加者費** 無料

**内容** ○来賓挨拶 ○R4年度支部事業報告・R4年度支部決算報告 ○R5年度支部事業計画説明・R5年度支部予算説明等 ○特別講演等予定 ○QSLカードのJARLビューローへの転送受付 ○お試し入会・新規・継続手続き等

※新型コロナウイルスの感染症予防対策等により変更等があるかもしれませんので詳細は支部HP (<https://jarl-tokyo.org/wp2>) 等も確認ください

### 第2回福生deはむハムフェア・フリマと音楽

**日時** 5月7日(日)11:00~ 受付10:30~ 14:00  
フリマ終了予定

**場所** ポプルスガレージ 福生市武蔵野台1-17-34

**交通** JR八高線東福生駅西口から徒歩約5分, JR青梅

線福生駅東口から徒歩約10分 ※施設周辺に有料駐車場あり

**入場者** 無料, 出店者：有料(※HP参照)  
**出店申込み** 当フェアHP ([https://www.cqmart.com/hamura\\_fair/fair\\_top.html](https://www.cqmart.com/hamura_fair/fair_top.html))参照 ※出店費は運営の協力費用として有料

※新型コロナウイルスの感染症予防対策等により当日の内容に変更があるかもしれません

**問合せ事務局** ハムらde無線フェア実行委員会

**秋吉勝久** Eメール：hamsfrnd@d4.dion.ne.jp

詳細は、次号のJARL NEWSに掲載

### 初心者対象CW講習会の中止について

初心者対象CW講習会については、新型コロナウイルスの感染予防のため、開催を中止します。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。今後の予定等は支部HP (<http://jarl-tokyo.org/wp2>)を確認ください。

### Report 東京都・品川区合同総合防災訓練出展報告



去る令和4年9月3日(土)令和4年度東京都・品川区合同総合防災訓練が品川区林試の森公園で実施され、当支部防災対策委員とJARL登録クラブ「目黒アマチュア無線同好会」代表のJRIFNA 根本さんにもご協力をいただいで、アマチュア無線と災害時の通信連絡体制等の紹介がおこなわれました。

当日は雨上がりの気温の高い天候と新型コロナウイルス感染予防のため、入場数が規制されて、消毒・検温等の受付がある防災訓練会場でした。当支部会場ブースからWIRESのノード局を活用して小笠原村母島のJD1BHA 後藤さんとの交信をおこない通信連絡体制の確認をおこないました。

当ブースには、過去にアマチュア無線資格をお持ちの方々も訪れ、学生時代の話や再開局についてお話があり、JARLのパンフレット等を配布しアマチュア無線状況等をお伝えしました。

防災訓練への出展は、アマチュア無線の社会貢献活動等のPRにつながることを実感しました。参加協力いただいた皆さん、交信していただいた皆さんありがとうございました。



Report 植村直己生誕80周年記念特別局  
8J1NAOMIをサポート



冒険家・植村直己氏の生誕80周年を記念して開局している、8J1NAOMI特別局をサポートしています。

去る、令和4年10月15日・16日、植村冒険館が出演した板橋区民祭り2022の会場にて8J1NAOMI/1の公開運用と体験局運用をおこないました。

会場は板橋区内の公園。アンテナはHF帯がオートチューナによるワイヤーANTと50/144/430MHz帯GPANTとで多くの局と交信し、当支部の7M3HYT伊藤委員やJQ10KU沼田委員が立会指導で体験局の運用対応をおこないました。体験運用に参加された方は親子で無線通信について興味を持って熱心に聞いていました。

当ブースに来場した家族には、携帯電話機と無線機の違いを説明して、それぞれに特定小電力トランシーバーを使って、交信を実体験していただいたり、近隣のHAM局とのアイボールや無線に興味を持った皆さんにJARLのパンフレット等を提供しました。

当日は、当支部青少年科学対策委員会がサポートしているボーイスカウト日本連盟の8J1JOTAと8J1NAOMI/1との間で交信にてエールの交換もおこなわれました。その後、植村直己生誕80周年記念特別局は地元板橋区の関係HAM局のサポートで多くの方にPR運用がおこなわれました。ぜひ、我々と同じアマチュア無線家でもあった植村直己さんの植村冒険館にて、ウエムラスピリットを体感してはいかがでしょうか。

## 神奈川県

### 新年アイボールパーティー

以前の立食パーティ形式から、ランチアイボール形式へ、大きく変更します。

新型コロナウイルス感染対策のため、広い会場に変更し、飲食メインのイベントから、ランチを楽しんでいた後、マスクを着用しアイボールをお楽しみいただく形式になります。

- ・お弁当と、お飲み物を1杯程度(容器入りのビール、弱アルコール飲料、ソフトドリンク)を配付し、飲食
- ・参加費を1,000円(要事前受付、当日受付にてお支払い)としました。

感染対策の充実と、より気軽に参加していただける形となっております。

お楽しみ抽選会などのプログラムを沢山用意して、皆さんの来場をお待ちしています。

今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては中止する場合がありますので、支部HPで確認ください

日時 1月22日(日)11:00~14:00

場所 かわさき保育会館 大会議場

<https://www.kawasakihoikukaikan.com/index.html>

〒210-0844 川崎市

川崎区渡田新町3-2-8 ☎044-333-2111

交通 京浜急行線、八丁駅下車徒歩8分 ※会場に駐車場はありません。公共交通機関を利用ください

参加費 1人1,000円(当日受付にて支払い) ※現金(日本円)のみ

申込期間 令和4年12月1日~令和5年1月10日(火)(会場の定員に達した場合早期終了する場合があります)

申込み方法 当日受付はしません。必ず事前申込みが必要 Eメールのみ、神奈川県支部 森野まで。件名を「新年アイボール申し込み」+コールサインまたはお名前 本文に、参加される方の氏名、コールサイン(ある方のみ)、メールアドレス、電話番号を記入し送信 ※1週間以内に返信をしますが、返信が無い場合は再送信してください メールアドレス [jflnef@jarl.com](mailto:jflnef@jarl.com)

※申込みは、開催決定後をお願いします ※当日は、オークションをおこないますのでご協力いただける方は持参ください ※会場ではお酒が提供されますので、飲酒される方はお車の利用をご遠慮ください。事前申込みをし、当日欠席された方は、下記振込先まで、参加費(1人1,000円)を振込ください。振込手数料は振込人の負担をお願いします ○振込先:郵便振替 JARL 神奈川県支部 口座番号 00290-1-83664 振込に関する問合せ先:森野富士彦(JFINEF) メールアドレス: [jflnef@jarl.com](mailto:jflnef@jarl.com)

### 第3回神奈川ニューイヤーQRVデー

開催目的、内容 QRVデーは多くのHAMのみなさんに、新年のあいさつを楽しんでもらうことを目的として開催しています。1局との交信(受信)でも立派に参加されたこととなりますが、できるだけ多くの局との交信を楽しんでください。

神奈川県内局1局以上を含む、10局以上と完全な交信(SWLは10局受信)をした方は、後述のフォーマットでログ提出をお願いします。提出した方から抽選で、5名の方に防災グッズをプレゼントします。ぜひ参加ください。電信、電話の交信の場合、コンテストログソフトウェアの「オール神奈川コンテスト」設定が使用できます。※データ通信の地域ナンバーが、昨年から変更になりますので注意

開催日時 1月29日(日)00:00~23:59:59(JST)

参加資格 アマチュア局, SWL

使用周波数帯 総務省告示アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区別による

参加部門 ○アマチュア局(コードナンバー:00) ○SWL(コードナンバー:01)

呼出 ○電話「CQ 神奈川ニューイヤー」 ○電信「CQ KNNY」 ○データ「CQ KA」 ※画像、ATV等は、電話や電信に準じる

交換する通報 ○県内局:RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す神奈川県内の市・郡・区ナンバー ○県外局:RST符号による相



手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都・府・県(小笠原を含む)、北海道の地域ナンバー ※データ通信は、ナンバー交換なしでかまいません。ログのRSTは全て599、地域ナンバーは、県内局は50、県外局または不明局は51 ○国内局: 交信(受信)の相手局は、日本国内、国外のアマチュア局 ○国外局: 交信(受信)の相手局は、日本国内のアマチュア局に限る

**交信上の禁止事項** ○総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」の逸脱

**書類の提出** 神奈川県内局1局以上を含む、完全な交信局数が10局以上のアマチュア局または完全な受信局数が10局以上のSWLは、JARL制定のサマリーシート、ログシート(またはA4判で同形式)を使用、電子メールによる書類提出の場合は、電子ログ書類としてJARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成したデータをテキストメールの本文または添付ファイル(テキスト形式ファイルに限る)として提出先メールアドレスに送信 ※紙によるサマリー・ログ書類は、手書きのもののみを受け付け

**提出締切日** 電子メール: 2月12日(日) 必着 紙ログ郵送: 2月12日(日) 消印有効

**提出先** ○送信先メールアドレス: JN1DNV@jarl.com 送信件(Subject)名: エントリーするコールサイン(半角英数字)(例: JN1DNV/1) ○紙ログ郵送: 〒232-0071 神奈川県横浜市南区永田北3-7-3-305 山岸純(JN1DNV)宛(封筒に「ニューイヤーQRV デーログ在中」と朱書き

**参加記念品** ○書類を提出したアマチュア局、SWLの中から、抽選で5名に防災グッズをプレゼント ○次の場合は、抽選対象になりません ・この規約に違反した場合 ・提出したサマリーシートなどに虚偽の記載があった場合

### 技術講習会「CWQSO実践講座」

**日時** 2月12日(日) 10:00~16:00

**場所** 横浜市, 川崎市内 未定 ※詳細が決まり次第、支部HPで案内

**内容** CWでうまく交信ができたならなあ、やりたいけど自信がないなど、いままで、CWの免許を持っているにもかかわらず、実際に交信をやったことのない方の講習会。3アマ以上の方が対象。講師には、CWで数々の賞を獲得したベテランHAMをお招きして、CW交信の実践テクニックを教えます。例年本講習会を卒業した有志で構成される、CHC(CWひよこクラブ)の皆さんの支援をいただいで、ほぼマンツーマンの講習会をおこなっていますが、速度は別として最低限、欧文と数字を覚えれば、効果的に受講していただけます。ぜひチャレンジしてください。

**募集人数** 15名(先着順) ※定員になり次第締切。従来の半数、新型コロナウイルス感染防止のため神奈川県内の方を優先。例年人気の講習会で、JARLニュース等掲載と同時に定員となる場合が多いので、早目の申込みをお勧め

**参加費** 会員: 500円 非会員: 1,000円(テキスト代等

実費) ○講習会は昼食時間を含みます。各自お弁当などを適宜持参 ※会場内で飲食可能 ○会員の方は会員と証明できるもの(会員証など)を持参

**申込方法** 【往復ハガキ】CW交信講習会受講希望、住所、氏名、コールサイン、年齢、電話番号、従免資格、電鍵持参の有無を明記、次の住所まで ※折り返し受講票を送付 ○郵送: 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富士彦(JF1NEF) 【電子メール】郵送申込みと同じ内容を、電子メールで jf1nef@jarl.com 宛 返信で参加証等送付



**締切** 2月3日(金)、定員(15名)になり次第締切 ※電鍵は必要数を支部で用意、自分の電鍵をお持ちの方は、当日持参。エレキー等の電源も準備しています

### 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者 合同会議

**開催日時** 3月4日(土) 13:00~16:00 12:30受付開始

**場所** 横浜市, 川崎市内 未定

**案内** 登録クラブの連絡者に対しては、別途詳細な案内を郵送、電子メールをします

### 第41回非常通信訓練コンテスト

※掲載している内容は概要です。詳細は支部HP(<https://www.jarlkn.info/>)参照

**日時・使用周波数** 4月1日(土) ○18:00~19:59 (JST): 3.5/7MHz帯 ○20:00~21:59 (JST): 50/144MHz帯 ○22:00~23:59 (JST): 430/1200MHz帯 ※各バンドとも電話(AM/SSB/FM)のみとし、使用周波数帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯の指定、1200MHzバンドは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による。各バンドの呼出周波数・デジタル呼出周波数、非常通信周波数は使用禁止

**参加資格** シングルオペレーターで運用する日本国内のアマチュア無線局(個人局・社団局・ゲストオペ)

**交信相手局** ○神奈川県内で運用する局(県内局): 全ての国内局 ○神奈川県外で運用する局(県外局): 神奈川県内で運用する局(県内局)

**呼出** ○県内局「CQ 神奈川訓練」 ○県外局「CQ 神奈川訓練 こちらは県外局」

**コンテストナンバー** ○県内局: RS符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所の郵便番号(7桁) ○県外局: RS符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す市・郡・区ナンバー ※神奈川県内の各運用場所を示す郵便番号は、日本郵便株式会社の郵便番号検索サイト(<https://www.post.japanpost.jp/zipcode/>)参照。市・郡・区ナンバーは、JARLコンテストで使用される市・郡・区番号表に準じる

**参加部門・種目・コードナンバー(別表)** 下記のいずれも電話シングルオペのみ

注1) HF-Low(3.5/7MHz) バンド, VHF(50/144MHz) バンド, UHF(430/1200MHz) バンドの各種目には、それぞれの種目に含まれる2つの周波数帯を使用した場合にのみエントリーできる 注2) オールバンド種目



(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

| 部門種目             |                             | コードナンバー |      |
|------------------|-----------------------------|---------|------|
|                  |                             | 県内局     | 県外局  |
| 電話<br>シングル<br>オペ | オールバンド 注2                   | KA      | XA   |
|                  | HF-Low (3.5/7MHz) バンド 注1, 2 | KHL     | XHL  |
|                  | VHF (50/144MHz) バンド 注1, 2   | KV      | XV   |
|                  | UHF (430/1200MHz) バンド 注1, 2 | KU      | XU   |
|                  | 3.5MHz バンド                  | K35     | X35  |
|                  | 7MHz バンド                    | K7      | X7   |
|                  | 50MHz バンド                   | K50     | X50  |
|                  | 144MHz バンド                  | K144    | X144 |
|                  | 430MHz バンド                  | K430    | X430 |
| 1200MHz バンド      | K1200                       | X1200   |      |

には、2つ以上の周波数帯を使用した場合で、注1) 以外の場合にのみエントリーできる

**得点** ○コンテストナンバー交換が完全にされた交信を1点 ※県外局同士の交信は無効(0点)とし、同一バンド内における同一局との重複交信は、たとえ電波型式が異なっていた場合でも、1交信のみを得点、それ以外は0点

**マルチプレイヤー** ○県内局：相手局の運用場所を示す異なる神奈川県の郵便番号(7桁)、神奈川県以外の異なる市・郡・区 ○県外局：相手局の運用場所を示す異なる神奈川県の郵便番号(7桁)

**総得点** 各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤー数の和

**書類提出** ○JARL 制定のサマリーシート、ログシート(または同形式)。電子メールによる書類提出の場合は、JARL 主催コンテスト所定の(JARL 推奨旧フォーマット R1.0)で作成したサマリー、ログシート(テキストデータ)をメール本文に貼り付けて、提出先メールアドレスに送信。紙によるサマリー・ログ書類は、手書きで総交信局数が100局以下のみを受付。総交信局数が100局を超える紙によるサマリー・ログ書類は受け付けない

**締切** ○電子メール：4月15日(土)必着 ○手書き紙ログ郵送：4月13日(木)消印有効

**提出先** ○電子メール提出先アドレス：hijou-test@jarlkn.sakura.ne.jp 送信件名(Subject)：エントリーするコールサイン(半角英数字 例：JN1DNV/1) ○郵送：〒232-0071 神奈川県横浜市南区永田北3-7-305 山岸純(JN1DNV)宛(封筒には、「非常通信訓練コンテストログ在中」と朱書)

**結果発表** 支部HP, JARL NEWS

**問合せ** 書類提出先まで封書(返信先を明記して84円切手を貼った封筒(SASE)を同封)または、jarlkncontest+request@gmail.com まで

### イベント参加者へのお願い

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防、拡散防止のため、イベントの実施に際して下記の対応をおこなうことをお願いします。

参加者並びにスタッフの健康と安全確保のための対策となりますので、ご理解いただきますよう、お願いします。

**会場の対策** ○机等をアルコール消毒します ○参加人数、今までの半分以下とし、ソーシャルディスタンスの確保に努めます ○屋内イベントの場合、部屋の換

気を頻繁におこないます

**運営スタッフの対策** ○スタッフは日常における体調管理に努め、うがい、手洗い等の感染予防を励行します ○職員がマスクを着用し、来場者の方に対応します

**イベント参加者へのお願い** ○当日出発前に、必ず検温をおこない、体調を確認のうえ、お越しく下さい ○発熱・咳等の症状がみられる方は、参加をお控えください。参加中に体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めに申出ください ○イベント参加時には、うがい、手洗い、マスク着用など、ご自身の感染予防にも努めていただくようお願いいたします ※マスクの用意はありません ○小規模イベントでは、会場受付で非接触体温計にて検温をおこないます。ご協力をお願いします

今後のイベントについて中止・延期になった場合は、HP, SNSでお知らせしますのでご確認ください。

### Report ニュー・オペレーターズ・セミナー



令和4年9月17日(日)、こども自然公園(横浜市旭区)で「ニューオペレーターズ・セミナー」が開催され6名の方々が受講されました。昨年に続き、屋外での運用を中心としたセミナーとして開催しました。

受講された皆さん、QSOの経験が無いとのことで、まずはPTTを押し声をだすという経験をしていただくために、コールサインを交換する程度の簡単な交信をおこないました。その際に、ログ帳に相手のコールサインをメモしながら、ログ帳のRSレポート、QTHなどの欄を埋めるためにはどのような交信をすべきなのかという疑問を持っていただきました。

その後、QSOに必要な最低限の用語やルール等をオリジナルテキストを用いて講義しました。

昼食をはさみ、午後の部がスタート。講義により、言葉の意味、交信に必要な項目を知っていただいた後、公園内の各所に講師と受講者のペアで移動し、参加者、講師陣とログ帳の全項目を埋めることができる交信を複数おこないました。

今回参加いただいた方々向けに、講師と直接コミュニケーションがとることができる、LINEのオープンチャットを開設し、セミナー当日の夜から、質問や、運用予告等活発な盛り上がりを見せております。ハム人口が減少していると言われていた昨今、貴重な時間を費やして受講した方々が、本セミナーを契機により充実したハムライフを楽しまれることと思います。



令和4年11月20日(日)、相模原市立産業会館において、「かながわハムの集い2022」が3年ぶりに開催されました。今回も会場の制約から金銭の授受をともなうジャンク市等の開催は見送られましたが、県内の登録クラブによるクラブ展示、メーカー展示、支部相談コーナーが開設され、会場内には県内外から196名の来場者をお迎えすることができました。

支部役員の高崎氏(JAIGQC)の司会のもと、森野支部長(JFINEF)の挨拶で幕を開け、JARL顧問有坂芳雄氏(JAIHQG)、東京都支部長澤田倉吉氏(JGIDKJ)、埼玉支部長新井利男氏(JMILRA)、栃木県支部長橋本義克氏(JH1RMN)、群馬県支部長萩原洋氏(JHINDM)からご祝辞を賜りました。その後も、支部事業報告、会計報告、監査指導報告、神奈川非常通信コンテスト、オール神奈川コンテスト、オール神奈川フォトコンテストの表彰、記念撮影がおこなわれ午前中の行事が終了しました。また、今年電話部門が新設されたオール神奈川コンテストの表彰では、若い世代の方の入賞が継続しており、今後の活躍が期待される状況でした。これまで見直しをおこなってきたコンテスト規約改正の効果が感じられるとともにエントリーされる方も増加したことが、今村コンテスト委員長から報告されました。

午後には、JH1OHZ片倉由一OMによる「電波の飛びがいい理想的なアースを求めて」と題した講演が実施されました。その後、当日会場でエントリーされた、31枚のQSLカードによる、「QSLカードコンテスト」の表彰式をおこないました。

最後は、支部恒例の無線機が当たる抽選会で大盛り上がりでしたが、今年は、JARL・東京、埼玉、栃木、茨城支部様から景品の提供をいただき、大いに盛り上がりました。

今年も多くの方々のご協力で無事にハムの集いを終了することができました。関係者一同、厚く御礼申し上げます。

## 千葉県

### ちばハムの集い2023

現在、開催の方向で準備しています。新型コロナウイルスの感染状況や、開催会場の対応によっては開催直前に中止となる場合があります。開催または中止の連絡は支部HPでおこないますので各自確認してください。

JARL会員の方はもちろん、これからアマチュア無線を始めたい方など、どなたでも楽しく参加できます。アイボールQSOで無線技術情報、ロケーションの良い移動運用場所などハムライフに活用いただければ幸いです。ご家族、ご友人、ご隣人をお誘いあわせのうえ、来場ください。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時 2月12日(日) 10:00~16:00 (9:30受付開始)

会場 千葉県四街道市文化センター 四街道市大日396  
http://yotsu-foundation.or.jp/bunka/

交通 ○JR成田線・総武本線四街道駅北口下車徒歩15分  
○千葉内陸バス「千代田団地」行き乗車市役所前下車徒歩3分  
○ちばグリーンバス「京成佐倉駅」行き乗車または、「田町車庫」行き乗車市役所前下車徒歩3分  
○駐車場201台(うち4台身体障害者用) ※市立図書館と共用:無料(8:30~21:00まで) ※隣接する市役所駐車場も利用できます

内容 ○講演(詳細が決まり次第支部HPで発表) ○不要品交換コーナー(ジャンク、リサイクル) ○電子申請普及促進活動 ○展示・紹介コーナー ○QSLカード転送受付 ○千葉県登録クラブブース ○支部事業報告・事業計画 ○非常通信訓練報告 ○第37回オール千葉コンテスト表彰式 ○お楽しみ抽選会(条件付き景品はJARL会員証を提示) ○記念撮影 ○その他

出展者募集 ○不要品交換コーナー(出展費用500円) ※スペースが限られていますので多い場合は先着順  
○希望の方は連絡者氏名、住所、電話番号、Eメールを明記、1月31日(火)までに下記Eメールまで。件名は不要品交換出展希望と明記

問合せ 石川 励 Eメール:ishikawa@jarl-chiba.info  
※支部HP <http://www.jarl-chiba.info/>

## 茨城県

### 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議

日時 1月29日(日) 13:30~16:00

場所 土浦市 新治地区公民館(新治地区コミュニティセンター) 土浦市藤沢982番地 ☎029-862-2673

### モバイルFOXハンティング

日時 2月26日(日) 9:00~12:00

集合場所 現在調整中。決定次第、支部HPに掲載

競技内容 ○車によるFOXハンティング ○ゴールまでの走行距離にて順位を決定 ※同距離は、同順位  
○競技時間:3時間

参加方法 ○1台2名以上乗車の4輪自動車のみ ※運転手、ナビゲーター含む

競技部門 ①145MHz帯FM ②430MHz帯FM ※送信周波数は、当日発表

参加費 ○JARL会員が乗車で1台:2,000円 3名以上は、1人増すごとに1,000円 ○非会員は1台:4,000円  
参加申込先 下記までに、次の事項を記載の上申込 ○代表者の住所、氏名、性別、呼出符号、連絡先電話番号、同乗者氏名、呼出符号 ○郵送:〒314-0047 茨城県鹿嶋市須賀1288 林恒美 ○Eメール: jglfwe@jarl.com

締切日 2月20日まで

詳細は、支部HP (<http://www.jarl.com/ibaraki/>) 参照

## 群馬県

### 令和4年度技術講習会

#### 「コンテストロギングソフト“CTESTWIN”入門」

日時 2月19日(日) 13:30~16:00(予定)

場所 渋川市渋川公民館 講義室 群馬県渋川市石原6

番地1号 ※浜川市役所第二庁舎1階 ☎0279-22-0999  
会費 無料

内容 ○現在多くの国内の局が使用しているJIIAQY堀内氏開発のコンテストロギングソフト「CTESTWIN」のインストールから入力、電子ログの作成等基本的な使用方法について初心者向けに説明します ○ログ処理の効率化が図れますので紙ログで処理している方などの参加をお待ちします

受講者が用意するもの 参加者はWindowsパソコンを持参

定員 先着20名

申込 Eメールで、タイトルを「技術講習会参加」、コールサイン、氏名、住所、電話番号を記入し jh1ndm@jarl.com へ連絡 ※必ず返信で受付番号を送ります

その他 コロナウイルス感染対策のためマスク着用、入口で手の消毒、氏名・市町村名・電話連絡先の記載の協力をお願いします

締切 準備の都合で2月12日(日)まで ※定員になり次第締切

## 山梨県

### 技術講習会

#### こんだけ操作で使う「NanoVNA」

日時 2月19日(日) ○9:30支部役員・クラブ代表者・監査指導委員会合同会議 ○12:30受付開始 ○13:30技術講習会開会 ○15:30終了予定

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」甲府市下町910番地 ☎055-266-6400 ○中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曾根丘陵公園方面へ右折、公園手前の左側 ※上履きを持参

内容 NanoVNAを使用しアンテナ調整をおこなうまでの過程を学習。講習詳細は、支部HPで確認 ○講師：JJ1RDX 内田美浩氏

参加資格 どなたでも参加できます。定員40名 ※事前申込み不要

その他 ○QSLカード転送受付 ○ミニ抽選会 ○催事限定入会金免除・青少年お試し入会キャンペーン：22歳未満の方は入会金、会費(1年分)とも申請により免除。お知り合いで興味のある方がいましたら入会をお勧めください ※アマチュア無線の資格の有無は問いません ※コロナウイルス対応のためマスクの着用、入口での手指の消毒、体温の測定で発熱のないことを確認をお願いします ※コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、開催中止、変更の可能性が有りますので、最新情報を支部HPにて確認

2エリア

## 東海地方

### 地方本部

#### 第63回東海QSOコンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は<http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest> 参照 ※次のQRコードからも参照できます

日時 3月21日(火/祝) 09:00~15:00 (JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局, SWL

使用周波数帯 3.5MHz帯以上 (3.8MHz/10/18/24MHz帯を除く)

※JARLコンテスト周波数帯

部門 ○管内局部門 ○管外局部門

種目・コードナンバー



| 種目名称          | コードナンバー  |               |
|---------------|--|---------------|
|               | 管内   | 管外            |
| シングル<br>オペ    | オールバンド   | I-SA XSA      |
|               | オールバンド・ジュニア (オペレータの年齢は20歳以下)                   | I-SAJ X-SAJ   |
|               | オールバンド・QRP (出力5W以下、出力低減による参加を認める)              | I-SAQ X-SAQ   |
|               | HFバンド  | I-SHF X-SHF   |
|               | HFローバンド  | I-SHL X-SHL   |
|               | HFハイバンド  | I-SHH X-SHH   |
|               | 50MHzバンド以上                                     | I-SVU X-SVU   |
|               | 3.5MHzバンド                                      | I-S3.5 X-S3.5 |
|               | 7MHzバンド  | I-S7 X-S7     |
|               | 14MHzバンド                                       | I-S14 X-S14   |
|               | 21MHzバンド                                       | I-S21 X-S21   |
|               | 28MHzバンド                                       | I-S28 X-S28   |
|               | 50MHzバンド                                       | I-S50 X-S50   |
|               | 144MHzバンド                                      | I-S144 X-S144 |
| 430MHzバンド     | I-S430 X-S430                                  |               |
| 1200MHzバンド以上  | I-SG X-SG                                      |               |
| 電信            | オールバンド   | I-SCA X-SCA   |
|               | HFバンド  | I-SCHF X-SCHF |
|               | HFローバンド  | I-SCHL X-SCHL |
|               | HFハイバンド  | I-SCHH X-SCHH |
|               | 50MHzバンド以上                                     | I-SCVU X-SCVU |
| 電話            | オールバンド (参加資格は4アマ局のみ)                           | I-SPA X-SPA   |
|               | オールバンド・D-STAR (出力20W以下、モードはDVのみ)               | I-SPDV X-SPDV |
|               | 144/430MHzバンド (出力20W以下、モードはFMのみ)               | I-SPD X-SPD   |
| マルチ<br>オペ     | オールバンド   | I-MA X-MA     |
|               | オールバンド・ジュニア (20歳以下のオペレータによる運用が全交信数の80%以上であること) | I-MAJ X-MAJ   |
|               | 電信オールバンド                                       | I-MCA X-MCA   |
| SWL電信電話オールバンド | I-SWL X-SWL                                    |               |

交受信相手 ○管内局：日本国内の陸上で運用する局

○管外局・SWL：2エリア内の陸上で運用する局

呼出 ○管内局「CQ TEST」「CQコンテスト」 ○管外局「CQ TKI TEST」「CQ東海コンテスト」

コンテストナンバー ○管内局：RS(T) + 市郡区ナンバー ○管外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー ※名古屋市(2001)、静岡市(1801)、浜松市(1802)はコンテストナンバーとして使用不可

マルチプライヤー ○管内局：異なる2エリア内の市郡区の数、2エリア外の都府県支庁数 ○管外局・SWL：異なる2エリア内の市郡区の数 ※名古屋市(2001)、静岡市(1801)、浜松市(1802)をマルチとして計上不可 ※バンドが異なれば同一の市郡区・都府





2022年9月11日愛知県昭和の森で夏の終わりの蒸し暑い中2, 3, 4, 6, 9の各エリアから選手が集い総勢22名が昭和の森を駆け巡りました。

70分ですべてのTXをゲットした選手、厳しいエリアで苦戦をした選手、ゴール後は晴れ晴れとした笑顔で密を避けながらの歓談。

3密を避けるため表彰はおこなわず賞状は後日郵送しました。結果は東海地方本部HPをご覧ください。来年度は三重県で開催します。

## 静岡県

### 静岡県支部東部合同ミーティング (東静岡アマチュア無線フェア)

今回は新型コロナ感染防止のために感染対策を実施して開催します。参加者はマスク着用をお願いします。直近の感染状況によっては中止の可能性があります。その場合は支部HPに掲載しますので、必ず確認してください。

日時 2月5日(日) 10:30~15:00

場所 御殿場市市民会館 小ホール ※例年と場所が異なります 御殿場市萩原183-1 ☎0550-83-8000

内容(予定) ○講演 ○監査指導委員会・コンテスト委員会の展示 ○静岡県支部と語る ○東部地区非常通信訓練活動の展示 ○クラブの展示 ○SSTVのデモ ○ジャンク市・フリーマーケット(出店者募集:事前に連絡を願います) ○抽選会など

後援 総務省東海総合通信局

事務局 〒410-1431 静岡県駿東郡小山町須走135-2 小野 泉 ☎0550-75-3883

### 静岡県西部ハムの祭典

2年ぶりの開催です。内容を刷新し、コロナ対策としての開催になります。来場を予定される方は健康観察をおこない、発熱など、体調不良がある場合には来場を控えるようお願いいたします。会場受付では、健康確認、検温などをおこないます。入場に時間をいただきますが、ご協力をお願いします。当日会場で提出する受付表は支部HPに掲載します。事前に記入のうえ、持参ください ※例年開催のジャンク市(フリーマーケット)は今年度は開催しません

日時 2月19日(日) 9:40受付開始・10:00より式典

場所 浜松卸商センター「アルラ」2階大ホール 浜松市南区御本町37番地

内容 ○各クラブ・メーカー展示 ○支部と語る ○クラブ活動報告、技術講演会 ○JARL入会受付 ○QSLカード転送受付 ○豪華景品、大抽選会  
アクセス ○路線バスは有りません。JR浜松駅よりタク

県支庁でもマルチ

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信(受信)を使用バンドにより次の得点 3.5~21MHz帯 1点 28MHz帯2点 50~430MHz帯1点 1200MHz帯 3点 2400MHz帯 5点 5600MHz帯 10点 10.1GHz帯以上20点 ※同一局とは同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信(受信)ずつ有効

総得点 ○シングルバンド:当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○オールバンド(1200MHz帯以上種目も含む):各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 ○専用Webサイトからを基本、それ以外は書類を郵送。電子メールによる書類提出はできません ○専用Webサイトから提出する書類は、JARL主催コンテストの電子ログと同形式、ログシート部分は運用バンドごと、時間順に並べ替える(JARL電子ログR1.0形式に準じた書類の提出にご協力ください) ○専用Webサイトでは、サマリーシートの各項目を入力して電子ログR1.0形式に準じた書類を作成しそのまま提出できる(目視による審査のため、ログシート部分ではできる限りバンド順に並べる。参考:CTESTWINをお使いの方は「JARL推奨旧フォーマット(R1.0)」を使用し、「周波数順に出力する」にチェックするとよいでしょう) ○郵送:JARL制定のサマリーシート、ログシート(または同形式)、サマリーシートを一番上に、左上をホチキスなどで留める ※当分の間コンピュータ印字による手書きログの提出を認める ○マルチオペ種目:コンテスト中に運用した者のコールサインまたは氏名を意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記 ※書類を郵送で提出する場合、同欄に全部記入できないときはサマリーシートの裏面または別用紙(他の書類と同サイズ)に記入 ○ジュニア種目:オペレータの年齢(マルチオペは各オペレータの年齢と交信局数)を意見欄に必ず明記 ○移動運用局:運用場所を市区町村名まで明記

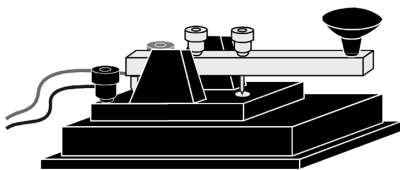
締切 4月4日当日消印有効 ※提出期間が短くなっているのに注意

提出先 ○専用Webサイトから提出:<https://www.tokai-jar.jp/tkitest/tokai-log.html>(次のQRコードからもアクセスできます)

○郵送:〒470-0391 豊田北郵便局 私書箱20号 JA2RL「東海QSOコンテスト」係 ※コンテストログ在中と朱書

問合せ 提出先までSASE,またはEメール([tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp](mailto:tkitst@isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp))・HP(<http://isotope.iso.sist.chukyo-u.ac.jp/tkitest/>)で

後援 中日新聞社



シーなど利用ください ○浜松ICより国道1号線豊橋方面へ中田島交差点から、2つ目の信号を右折。交差点付近に大きな「卸」の看板あり

**その他** ○ジャンク市(フリーマーケット)は開催しません ○浜松駅周辺は「浜松シティマラソン」開催による交通規制がありますので注意 ○駐車場は少なく、限りがあります。なるべく乗り合いでお越しください ○会場前の道路には駐車しないでください ○最新の情報は支部HPに掲載

**支援** 静岡県西部アマチュア無線連絡協議会

## 愛知県

### アマチュア無線なんでも相談会



アマチュア無線技士国家試験の受験対策やCWや新しいモードなどの運用方法など、アマチュア無線に関するさまざまな質問をお受けする相談会を開催します。ぜひご参加ください!

詳細は上記QRコードから参照

※あくまでも予定であり、都合により変更されることがあります

**日時** 2月11日(土/祝) 10:00~15:00

**場所** 東別院会館(予定、会場が確保できたら支部HPに掲載)

**内容** [10:00~12:00] ○超・初心者向けモルスの勉強会・対象:これからモルスの覚えようとしている方、これからCWで発信してみたいと思っている方(受験対策ではありません。CW QSOをはじめるためのきっかけを作ることを目的。実際にCWで発信できるようになるには、本イベント終了後、各自でじゅうぶんな練習等が必要) ○モルスの符号とその覚え方、受信練習(新たにモルスの符号を覚えCW QSOをしたいと思っている方向け、パソコンを用いて練習。ノートパソコンをお持ちの方は持参) ○持ち物:筆記用具とできればノートパソコン(送信指導はしないので電鍵・エレキーなどは不要) [13:30~14:00] ○JARL愛知県支部から(講演) JARL愛知県支部長(7L1FFN/2 磯)から、JARLのこと、東海ハムの祭典のこと、愛知県支部の活動等について講演・説明 [14:00~15:00] ○アマチュア無線なんでも相談会(座談会):無線従事者国家試験の受験を控えている方向けに試験問題等に関する質問を受け。わからない問題や、複雑な計算を要する問題等をお持ちください。スタッフが親切丁寧に解説。CWや新しいモードなどの運用方法や免許の再開局方法、新しいモードや移動方法など、アマチュア無線に関することについて何で



も相談に応じます(当日回答できないご相談については持ち帰らせていただき、後日回答することがあります)

**参加費** 無料

**申込** 資料準備のため、10:00~12:00に開催する「モルスの符号とその覚え方」に参加される方は事前申込み。その他は事前申込不要・入退自由

※教室や感染予防対策等の都合により、申込多数の場合は早期に募集終了・内容変更することがあります。申込はお早めに!

## 三重県

### 技術講習会

**日時** 2月5日(日) 10:00~16:00

**場所** 津市雲出地区防災コミュニティセンター 三重県津市雲出伊倉津町792-1

**内容** 製作教室 軽量 144MHz用4段コーリニアアンテナ ※皆さんに楽しんで製作し移動運用に活用していただけるように企画しました

**募集人員** 15名程度(三重県内在住の方)

※新型コロナウイルス感染拡大のため、会員の皆さんの感染予防の観点から縮小・中止の判断をする場合もあります

参加費等詳細は後日、支部HP(<http://jarl-mie.com/>)に記載。ご覧いただき、皆さんの参加をお待ちしています

3エリア

## 関西地方

### 京都府

#### 第67回京都コンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は<https://www.jarl.com/kyoto/>参照。今回はJARL関西地方本部、各支部の発足50周年を記念した特別ルール

**開催日時** 2月4日(土) 20:00~2月5日(日) 16:00

※バンドごとに開催時間が異なる [2月4日] ○20:00~22:00:3.5MHz帯 ○22:00~24:00:1.9MHz帯 [2月5日] ○8:00~9:00:14/144MHz帯 ○9:00~10:00:21/144MHz帯 ○10:00~11:00:28/50MHz帯 ○11:00~12:00:50/1200/2400/5600MHz帯 ○13:00~14:00:7/430MHz帯 ○14:00~16:00:7MHz帯

**参加資格** 日本国内の全てのアマチュア局・SWL局

**使用周波数帯、モード** 上記のアマチュアバンドにおけるCW/SSB/FM/AMモード ※1.9~430MHz帯はJARL主催コンテストの使用周波数帯。1200MHz帯以上はバンドプランに沿って運用

**交信(受信)の相手局** ○京都府内局:日本国内で運用する全てのアマチュア局 ○京都府外局, SWL:京都府内で運用する全てのアマチュア局

**参加部門(カテゴリコード)** 注1) マルチA:4バンド以上のシングルオペマルチバンド 注2) マルチB:3バンド以下のシングルオペマルチバンド 注3) マルチC:V/U/SHF帯(50MHz以上)のシングルオペマルチバンド 注4) マルチオペマルチバンドに参加したオペレーターは、他のカテゴリには参加不可

| 部門      |         | カテゴリコード       |               |
|---------|---------|---------------|---------------|
|         |         | 府内局<br>(I・アイ) | 府外局<br>(O・オー) |
| シングルオペ  | マルチA    | IA            | OA            |
|         | マルチB    | IB            | OB            |
|         | マルチC    | IC            | OC            |
|         | 1.9MHz  | I19           | O19           |
|         | 3.5MHz  | I35           | O35           |
|         | 7MHz    | I7            | O7            |
|         | 14MHz   | I14           | O14           |
|         | 21MHz   | I21           | O21           |
|         | 28MHz   | I28           | O28           |
|         | 50MHz   | I50           | O50           |
|         | 144MHz  | I144          | O144          |
|         | 430MHz  | I430          | O430          |
|         | 1200MHz | I1200         | O1200         |
| 2400MHz | I2400   | O2400         |               |
| 5600MHz | I5600   | O5600         |               |
| マルチオペ   | マルチ     | IM            | OM            |
| SWL     | マルチ     | ISWL          | OSWL          |

**呼出** ○電話 府内局「CQ 京都コンテスト こちらは JA3○×△です。どうぞ。」 ○府外局「CQ 京都コンテスト こちらは府外局JA3○×△です。どうぞ。」  
○電信 府内局「CQ TEST DE JA3○×△ K」 府外局「CQ KT TEST DE JA3○×△ K」

**コンテストナンバー** ○京都府内局 電信、電話：RS (T) + 市区郡符号 + 下記の2または3桁の英数字 ・JARL 京都非常通信協議会の登録者：3桁の数字 (601～799) によるボランティア番号 ・JARL 登録クラブの社団局：3桁の登録番号 ・JARL 関西地方本部、関西地方各支部の50周年特別局 (以下、特別局)：府外府内にかかわらず、3桁の登録番号 ・上記以外の局：運用者名のイニシャル2文字 (注) マルチオペ部門でJARL 京都非常通信協議会の登録者が運用する場合は、イニシャルまたは登録クラブ番号に代えて、運用者のボランティア番号を送出できる ○京都府外局 電信、電話：RS (T) + 都府県地域等略号 + 運用者名のイニシャル2文字

**マルチプライヤー** ○第一マルチ：各バンドで得た異なる京都府内の市区郡、都府県地域等 (京都府内局のみ)

○第二マルチ：各バンドで得た異なるJARL 京都非常通信協議会のボランティア番号、府内登録クラブの登録番号、JARL 関西地方本部、関西地方各支部特別局の登録番号 ※第一マルチと第二マルチの合計をマルチプライヤー。非常通信協議会登録局や登録クラブとの交信によって1交信で同時に複数のマルチプライヤーが発生する場合があります ○ニューカマーマルチプライヤー ・係数(×2.5)：2022年2月7日以降に初めて局を開設したシングルオペ ・係数(×1.5)：2021年2月8日以降に初めて局を開設したシングルオペ ・係数(×1.2)：2020年2月3日以降に初めて局を開設したシングルオペ ・係数(×1)：上記以外

**書類の提出** 電子ログを推奨 ○郵送で提出する場合は、JARL 制定または同様のログシート、サマリーシートを使用。サイズはA4またはB5に限る。ゲストオペレーター運用時は実運用者名でサマリーを提出 ○電子ログは、JARL コンテスト委員会制定の形式 ※詳細は支部 Web (<http://www.jarl.com/kyoto/contest/KT/emailent.htm>) 参照

**提出締切日** 2月28日 (消印有効) 電子メールはサーバ受信時のタイムスタンプ

**提出先** ○郵送：〒617-8691 京都向日町郵便局私書箱21号 JARL 京都クラブコンテスト係 ○電子メール：kt-test@ja3yaq.ampr.org

**問合せ** SASEまたは、電子メール (kyoto-contest-toiawase@ja3yaq.ampr.org) ※電話での問合せ不可

### 第37回初級CW QSO教室

**日時** 2月26日 (日) 10:30～16:30

**会場** やわた流れ橋交流プラザ 四季彩館 〒614-8173 京都府八幡市上津屋里垣内56番地の1 ☎075-983-0129

**交通** ○京阪電車石清水八幡宮 (八幡市) 駅より京阪バスを利用。上津屋流れ橋バス停下車すぐ ○駐車場有り ※詳細は、四季彩館HP (交通アクセス) を参照 <http://www.shikisaikan.co.jp/>

**対象** ○CWのライセンスは持っているがQSOの仕方が分からない、ラバースタンプQSOの単語の意味が

### 関西ハムシンポジウム2023

兵庫県支部と大阪府支部の共催で、次のとおり開催します。

**日時** 3月19日 (日) 09:30～15:00 搬入予定 08:00～

**会場** 尼崎リサーチ・インキュベーションセンター (エーリック) 兵庫県尼崎市道意町7丁目1番3 ※付近に有料駐車場あり

**内容 (予定)** ○JARL 入会・交信・QSL カード転送受付 ○ジャンク市 ※希望者は事前申込 ○技術講演：内容・題目は決定後に兵庫県支部HPに掲載。JARL 講演・メーカーによる技術講演・衛星通信入門・デジタル通信などを予定 ○メーカーによる製品展示 ○ARRL VE 神戸によるFCC試験 ○

DXCC フィールドチェック (当日予約制・有料)

**ジャンク市** ※出展無料 ○事前申込が必要 (申込の詳細は兵庫県支部HP参照) ○締切：2月10日 ※出展枠が埋まり次第締切 ○感染症対策のため、出展枠を例年より減らします

**その他** ○新型コロナ感染症の感染状況によっては、開催を中止若しくは内容を変更する場合があります。兵庫県支部HPで確認をお願いします ○感染リスクを減らすために、会場に来られる方は、未成年の方を除き4回のワクチン接種完了から2週間経過しているか直前のPCR検査による陰性の確認をお願いします ○会場内ではマスクの着用 ○当日体調の悪い方、感染リスクが高いと自覚のある方の来場はお断りします。皆さんのご理解をお願いします

分からない、電波を出したくとも自信がない等思いの局はぜひ参加ください。他府県の局も大歓迎 ○QRPでも日本国内は言うにおよばず、地球上いたるところへ電波は届きます。そのう言葉の障壁はありません。これがモールス符号が世界共通語とも呼ばれているゆえんです

**内容** ○講義：ラバースタンプQSOの略符号、Q符号の説明、ラバースタンプQSOのひな形と、その内容の説明 ○実技：発振器で音を出しての模擬交信（発振器は準備していますが、使い慣れた発振器をお持ちの局は持参）。KCWAスタッフもお相手します ○その他：電鍵の操作方法、CW会得体験談等

**持参品** マスク、筆記用具、マイ電鍵（電鍵をお持ちでない局は、数台準備していますので利用ください）

**参加費用** 無料

**飲食** 建物内は弁当などを持込んでの食事はできません。ペットボトルの飲料水などは持込みできます

**テキスト** 当日配布 ※後日HPからもダウンロード可

**申込方法** ○2月20日（日）までにハガキまたはEメールにて、件名に「KCWA 初級」と明記、住所、氏名、コールサイン、現有資格、電話番号を記入のうえ申込み ○申込先：〒607-8492 京都市山科区日ノ岡夷谷町17-80 京都CW愛好会 JA3DLM 岡田昌昭 ☎080-2249-0599 Eメール syokyu37@kcwa.sakura.ne.jp と kcwakwa@gmail.com の2か所へ送信 ※申込者への返信はしません ○問合せは、KCWAのHP内掲示板に書き込んでいただければ回答します（掲示板に入るにはパスワードが必要です。ヒントが書かれていますが、わからない場合は上記メールアドレスに問合せ）

**KCWA HP** <https://kcwa.sakura.ne.jp/>

**共催** 関西ハムセミナー、JARL京都府支部、京都CW愛好会

**追記** 時節柄、新型コロナウイルスの影響が心配されますので、情勢を見ながら開催可否かを検討し、HPでお知らせ

## Report 京都府総合防災訓練に参加



JARL京都府支部はOSO協議会を始め支部各組織の協力にて去る9月4日に2022年度京都府総合防災訓練に参加しました。

府内全域から災害情報を府庁6F内に開設した支部本部局に伝達する内容で、リアルな疑似情報を取扱うこと

で通信技術と防災意識の向上に務めました。

## 奈良県

### 奈良県支部大会・ハムの集い

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、支部大会の開催内容を大幅に縮小、開催時間帯の変更、もしくは中止をすることがあります。※必ず直前に支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>) で確認をお願いします。※参加者はマスク着用、大きな声での会話の自粛、発熱や体調不良等の症状がある方は参加をご遠慮ください ※当日、支部の通常の受付処理以外に、検温や手指の消毒、施設利用者名簿の記入をお願いします。

**日時** 3月12日（日）10：00～16：00 ○受付09：30～  
○開会10：00 ※事前申込み不要、当日直接会場へお越しください

**場所** 葛城市歴史博物館「あかねホール」 葛城市忍海250-1 ☎0745-64-1414 ○近鉄御所線忍海下車、西へ徒歩1分 ○奈良交通バス忍海または忍海駅下車、西へ徒歩1分 ○国道24号線忍海または忍海北交差点、西へ100m ※無料駐車場あり

**内容（予定。コロナ禍により変更することあり）** ○支部長・来賓挨拶 ○令和4年度奈良県支部業務報告 ○令和4年度奈良県支部会計報告 ○令和5年度奈良県支部事業計画 ○令和5年度奈良県支部予算案 ○監査指導報告 ○クラブ紹介 ○社員紹介 ○記念撮影（従来形式の集合写真は撮影しません） ○講演会：関西地方本部長JR3QHQ田中透氏（予定） ○意見交換会 ○各種表彰（コンテスト等）※代表者による受領 ○自作機器発表会 ○QSLカードコンテスト ○各種展示 ○その他

**第50回QSLカードコンテスト** ○会場内で、QSLカードコンテストをおこないます。自局のカード1枚を持参 ※過去に入選したQSLカードは除く（過去の入賞QSLカードは支部HPに掲載） ○午前中に受けまたは担当者に提出 ※入賞されたカードはお返ししません ○審査は以下の5部門 ・すばらしいカードで賞 ・良いデザインで賞 ・良いアイデアで賞 ・アマチュアらしいで賞 ・良く判るで賞

**第51回自作機器発表会** ○会場内で、自作機器発表会をおこないます。日頃の製作品やアイデア作品等を持参 ○作品には展示用の簡単な説明書（作品名・作品の特徴・製作者名等）を用意

**その他** ○なるべくJARL会員証を持参 ○QSLカード転送サービスをおこないます。必ずプリフィックス順に整理して持参。転送できるQSLカードは、QSL転送サービス利用方法（JARL経由でQSLカードを送るには）を参照 ○奈良V・UHFコンテストの入賞者で区分：県内局の県内会員の方は、出席して賞を受け取ってください（代理人可）

支部大会の詳細や案内地図等は支部HPに掲載。情報を随時更新

### CW実技講習会中止のお知らせ

恒例の、支部主催「CW実技講習会」の開催を中止します。

1月22日（日）に開催を予定していましたCW実技講習会は、講習会の形態から3密の状況を避けられず、新型

コロナウイルス感染症拡大防止のために中止させていただきま。次回開催時での参加を楽しみにします。

## 和歌山県

### 支部大会・ハムの集い

場所 和歌山市東コミュニケーションセンター 和歌山市寺内665番地 和歌山南スマートインター降りてすぐ ☎073-475-0020

日時 2月5日(日) 11:00~16:30

内容 [11:00~]ハムの集い・アイボールミーティング等 [13:00~16:30]○支部報告 ○前年度行事報告・同決算報告 ○本年度中間報告 ○来年度行事計画・同予算説明 ○監査指導委員長現状報告 ○和歌山コンテスト報告 ○和歌山アワード発行状況報告 ○非常通信訓練結果報告 ○意見交換

その他 ○JARL会員証を持参ください。お楽しみ抽選カード・記念品を渡します。お楽しみ抽選は前年中止の分を含め、内容は少し期待ください ○QSLカード転送: カードはプリフィックス順に輪ゴム等で止め、包装紙は外して当日持参

※新型コロナウイルス感染状況により中止等については、メーリングリスト、支部HPに掲載

問合せ JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山県和歌山市雑賀崎6-48 ☎090-3720-1102 Eメール: jr3kuf@jarl.com

### 第35回和歌山コンテスト

日時 4月2日(日) 09:00~21:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア無線局, SWL

部門 N: 和歌山県内の部 G: 和歌山県外の部 S: SWLの部

種目・コード・使用バンド(別表)

周波数区分 JARL主催コンテスト使用周波数帯を適用

※1.9, 1200MHzはアマチュアバンド使用区分を準用

呼出 ○県内局 電信「CQ WK TEST IN DE J\*3\*\*\*」 電話「CQ 和歌山コンテスト こちらは県内局J\*3\*\*\*\*」 ○県外局 電信「CQ WK TEST DE J\*7\*\*\*\*」 電話「CQ 和歌山コンテスト こちらは県外局J\*7\*\*\*\*」

交信の相手局 ○県内局: 国内全域 ○県外局: 和歌山県内局のみ

コンテストナンバー ○県内局: RS(T)+市・郡ナンバー ○県外局: RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 1交信を1点。SWLは和歌山県内のみを1点。同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない

マルチプレイヤー ○県内局: 各バンドごとに都府県支庁(和歌山県を除く), 和歌山県内の市・郡を1マルチ ○県外局: 各バンドごとに和歌山県内の市・郡を1マルチ

総得点 得点合計×マルチ合計

提出書類 JARLコンテスト用サマリーシート, ログシート, またはそれと同一と見なし得る書式

締切 4月30日(日)消印有効

提出先 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号 JARL 和歌山県支部コンテスト係 Eメール: wk-test@jarl.com

問合せ 提出先と同じ

### (別表) 種目・コード・使用バンド

|        |                           | 和歌山県内          |          |      | 和歌山県外  |          |      |
|--------|---------------------------|----------------|----------|------|--------|----------|------|
|        |                           | 電信             | 電信<br>電話 | 電話   | 電信     | 電信<br>電話 | 電話   |
| シングルオペ | 1.9MHz<br>シングルバンド         | NC1.9          | NX1.9    | —    | GC1.9  | GX1.9    | —    |
|        | 3.5MHz<br>シングルバンド         | NC3.5          | NX3.5    | —    | GC3.5  | GX3.5    | —    |
|        | 7 M H z<br>シングルバンド        | NC7            | NX7      | NP7  | GC7    | GX7      | GP7  |
|        | 14MHz<br>シングルバンド          | NC14           | NX14     | —    | GC14   | GX14     | —    |
|        | 21MHz<br>シングルバンド          | NC21           | NX21     | —    | GC21   | GX21     | —    |
|        | 28MHz<br>シングルバンド          | NC28           | NX28     | —    | GC28   | GX28     | —    |
|        | HF(1.9~28MHz)<br>マルチバンド   | NCHF           | NXHF     | NPHF | GCHF   | GXHF     | GPHF |
|        | 50MHz<br>シングルバンド          | NC50           | NX50     | —    | GC50   | GX50     | —    |
|        | 144MHz<br>シングルバンド         | NC144          | NX144    | —    | GC144  | GX144    | —    |
|        | 430MHz<br>シングルバンド         | NC430          | NX430    | —    | GC430  | GX430    | —    |
| マルチオペ  | 1200MHz<br>シングルバンド        | NC1200         | NX1200   | —    | GC1200 | GX1200   | —    |
|        | V・U(50~1200MHz)<br>マルチバンド | NCVU           | NXVU     | —    | GCVU   | GXVU     | —    |
| マルチオペ  | マルチバンド<br>電信・電話           | —              | NXMA     | —    | —      | GXMA     | —    |
| SWL    | マルチバンド<br>電信・電話           | SWL(和歌山県内・外共通) |          |      |        |          |      |

結果・表彰 ○結果: 支部HPで発表。インターネット接続環境にない方はSASEをお勧め ○表彰: 各部門・種目別にエントリー数が5局以内は1位のみ, 6~10局は2位まで, 11局以上は3位まで 表彰の対象者で賞状発行(PDF)を希望する局には次の要領で発行(JARL会員に限る): 氏名・コールサイン・種目・順位, メールアドレスを連絡, こちらで確認後, 送付。希望の受付は結果発表後1カ月, 申込み先はログ提出先と同じ。どうしても紙で必要な方は140円切手を同封の上SASEで請求

禁止・その他 ○JARLコンテスト規約に準じる ○エントリーは次のとおり。シングルオペは2種目以内, ただしHF帯(1.9~28MHz)とV・UHF帯(50~1200MHz)で各1種目。マルチオペは1種目。SWLは1種目。同一個人が, 2以上のコールサイン(SWLナンバー含む)を使用してのログ提出は不可 ○和歌山県内登録クラブ対抗: サマリーの登録クラブ欄に登録クラブ番号とクラブの名称を記入 ○コンテスト結果が必要な方は, 長形3号の封筒に94円切手を貼ったSASE同封 ○移動局は, 移動した事実を証明できるもの(宿泊先の領収書, 当該地域での買い物の領収書, 移動地で撮影した日付入の写真等)の提出を求める場合がある。サマリーシートへの移動先の記載は単に市郡名の記載ではなく, \*\*市\*\*山, 山頂付近などの具体的地域を記載 ○副賞の「和歌山県特産品」はエントリー数, 得点などにより, 県内の部・県外の部ともに入賞10個以内と特別賞1個程度の子定 <電子ロ

グで提出される場合のお願い>○電子ログサマリーはJARL Web 記載の電子ログ作成ツールの旧バージョン (VERSION = R1.0) で提出をお願いします ※ウイルス対策上から添付ファイルは受け付け不可 ○件名欄: 「WK-TEST + 貴方のコールサインまたは准員番号」, 送信者名は「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗る (悪戯と紛らわしい送信者名は使用しない。迷惑メールで削除されても責任は持ちません) ○メールで提出時, 1種目1メールとし2種目を同一メールで送付しない ○再提出: 件名はコールサイン+「再提出」 ○問合せ: コールサイン+「問合せ」 ○ログ提出者は当HPで公表

4エリア

## 中国地方

### 地方本部

#### 中国地方本部内各県支部の監査指導委員公募

中国地方本部内各県支部の監査指導委員を公募します。

担当業務は「アマチュアバンド内の電波のモニター」です。本業務について関心が高い方で中国地方にお住いの会員の方は, 下記連絡先にメールをお送りください。

折り返し, 内容説明の案内をお送りします。

Eメール chugoku-area-monitor@googlegroups.com

#### 中国地方本部の幹事の公募

中国地方本部内での総務, 広報, そのほかの活動をおこなう幹事を公募します。

JARL中国地方本部の活動に積極的に参画できる中国地方にお住いの会員の方は, 下記連絡先にメールをお送りください。

折り返し, 内容説明の案内をお送りします。

Eメール jarl-chugoku@googlegroups.com

## 島根県

#### 第7回2022島根県OSO通信訓練コンテスト

日時 2月19日(日)9:00~15:00

参加資格 島根県内在住の全てのアマチュア局(社団局を含む)

参加部門 ○個人局マルチバンド ○社団局マルチバンド  
周波数 3.5(3.8MHzを除く)/50/144/430MHz帯を使用  
※主管庁告示のバンドプランに従うこと

電波型式・電力 自局に許された範囲

実施方法 ○和文による通報を相互に伝達 ※各自の通報は同文でも良い ○通信本文字数は20字以上

作文方法 ○本文冒頭に「クンレン」の5文字を必ず入れる  
※20字以上 ○次にRS(T)を入れ, 発信地の都市名を入れる  
※移動局で常置場所と異なる地点で運用する場合は, △△イドウとする ※本文作文例: 「クンレン」59タイシャイドウ」オオアメカゼツヨシ」(以上25字)

送受方法 ○「呼出」と「応答」には「クンレン」を3回前置き ○通報の伝達に際し, 通話表の使用は任意

得点 ○完全な相互伝達通信を1点 ○相互の報告書提出の確認で1点加点 ※支部がチェック加点

報告書の提出 ○JARLのサマリーシート: 1枚 ○ロ

グシート: 必要枚数 ※バンドごとに行を区分 ○通報文報告書: 1交信を1枚に記載。封筒には「OSO コンテストログ在中」と記入 ※支部指定の「OSO 報告書様式\_03」を支部HPからダウンロードしてA4印刷して使用 ※下記の事務局への申出で, FAXで送ります

締切 3月19日(日)消印有効

提出先 JARL島根県支部事務局 〒693-0044 島根県出雲市荒茅町478 河上隆一方 [fax]0853-28-1250  
PCメール: jf4jfi@jarl.com

禁止 ○中継, クロスバンドによる交信 ○レビータ, デジビータによる交信

失格 ○法令違反 ○バンドプラン逸脱 ○複数の電波の同時発射 ○提出書類に記載不備がある時

発表・表彰 ○JARL WEB, 支部HPで発表 ○各部門1~3位は「ハムの集い」で表彰 ※書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで(5局以下は1位のみ)

注意・発信通報・着信通報の記入方法 ○種類: 記入しない 1.字数は7.の通信文の字数を記入 2.発信局は自局の呼出符号 3.発信番号は 自局が発信する整理番号で001より始まる連続番号 4.受付は通報開始時刻をJST24時間制で記入 5.あて名は相手局の呼出符号と名前 6.局内心得は「クンレン」と記入 7.通信文は送着信の文章を記入(20字以上 濁点, 半濁点は字数に入れない) 8.使用周波数帯・電波型式は使用した状態を記入 10.時刻は自局の時計から交信終了時刻を24時間制で記入 11.交信時所在地は交信時場所の地名・市郡名(市郡ナンバーでも可)・状況を記入  
問合せ 提出先の支部事務局へ FAX, またはPCメール ※コンテスト前には, 支部HPで規約等を確認

## 山口県

#### 第3回おいでませ山口コンテスト

注意 ○このコンテストは出力50W以下で参加 ○交信ごとに自局のコールサインを送信することを推奨

日時 1月22日(日) ○V/U/SHF部門: 9:00~14:00 ○HF部門: 14:00~19:00

参加資格 日本国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内で運用する局): 日本全国の局との交信が有効 ○山口県外局(山口県外で運用する局): 山口県内局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド1.9~1200MHz帯(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※1.9~430MHz帯はJARLコンテスト周波数帯による ※1200MHz帯は総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加種目・部門 ○2種目(HFとV/U/SHF)の参加を認める ○HF: 1.9~28MHz帯 電音・電話 ○V/U/SHF: 50MHz帯以上 電音・電話 ○OM部門, 社団局部門, SWL部門はHF~SHF帯で運用したものとみなす ○社団局のコールサインで運用した場合はすべて社団局部門。全オペレーターのコールサイン(または氏名)をサマリーシート意見欄に記入 ○OM部門参加局: 2023年1月31日以前に70歳以上の男女。年齢, 生年月日をサマリーシート意見欄に記入 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由 ※最初に運用した県と同一県のこと。運用地変更による重複交信は

**お知らせ** JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により, 支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。